

りっとう議会だより



No.216

2025.11.1 発行

# 大きな栗の木の下で

夏休み  
親子議会见学ツアー



## 親子で楽しむ学びの夏！ 議会见学ツアー



特集	親子で感じた“議会ってなあに？” ～夏休み親子議会见学ツアー～	P 2
議案	9月定例会	P 4
委員会	各常任委員会ピックアップ	P 6
個人質問	ここが聴きたい 市政を問う	P 9

# 夏休み親子議会 見学ツアー

特集

定例会

委員会

個人質問

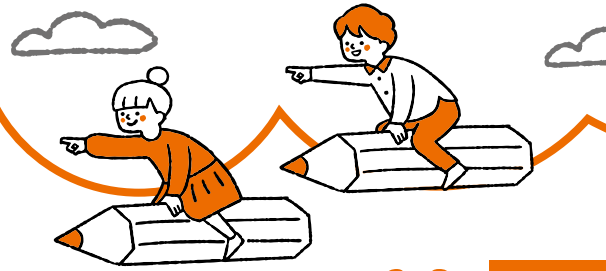
議会トピックス

1

ようこそ！栗東市議会へ



●オリエンテーション



親子で感じた

議会ってなあに？

— 8月2日に親子議会見学ツアーを開催しました。 —

2

議長室



楽しかった部屋  
No.1



- 議長、副議長選挙について
- 議員の役割について



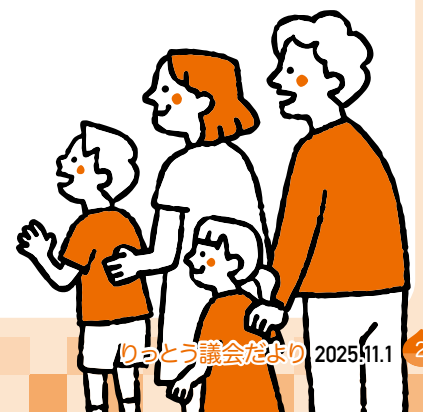
3

談話室



- 議会運営委員会について
- 議員控室（会派室）について

移動時間になったら  
ブザーでお知らせ





5

## 協議会室



- 議会のしくみ
- 議場のルールについて
- 傍聴席について

4

## 委員会室



- 「議会だより」について
- 過去の議会だより閲覧タイム

6

## 撮影タイム



## ツアーを終えて

昨年からの検討をかさね  
今回の夏休み親子議会見学  
ツアーはゆったりと説明や  
撮影ができ、児童や保護者  
との交流も深まりました。  
会場を4か所に絞り、滞在時間を延ばすこと  
で落ち着いた案内が可能となり、議会ノート  
も選択書き込み式にしたことでスムーズに進  
行しました。アンケートの結果からも満足度  
の高い内容となりました。

議員からも「今後も継続して開催し、市民  
に身近な議会を実感してもらいたい」  
との前向きな意見が多く寄せられました。ご  
参加いただいたみなさん、本当にありがとう  
ございました。

特集ページ担当：谷口・塩見

7

## 修了証授与



修了おめでとう!!

当日の様子は  
HP・栗東かわら版で  
チェック!



ホームページ



栗東かわら版 (1:57)

## 審議した議案など

\* 賛否が分かれた案件は（別表）

	件 名	採択結果		件 名	採択結果
人事	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて (大川すみ子氏)	適任・全		栗東市立幼保連携型認定こども園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (市内3幼稚園を認定こども園に移行するための改正)	可決・全
	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて (北川智恵子氏)	適任・全		栗東市水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定について (災害時等に他市町村指定工事店で給排水工事を行えるようにするための改正)	可決・全
	栗東市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて (清水 厚芳氏)	同意 (別表)		栗東市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について (施設使用料について所要の改正)	可決 (別表)
条例	栗東市立地域子育て支援センターの設置及び管理に関する条例の制定について (大宝東、金勝、治田東児童館を地域子育て支援センターとして再編)	可決・全		栗東芸術文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (施設使用料について所要の改正)	可決 (別表)
	栗東市青少年問題協議会設置条例を廃止する条例の制定について (青少年問題協議会の役割希薄化に伴い、条例廃止をするもの)	可決・全		栗東市体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (施設使用料について所要の改正)	可決 (別表)
条例（一部改正）	栗東市議会議員及び栗東市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について (選挙用ポスター及びビラの公費負担の限度額を引き上げ)	可決・全	その他	栗東市屋外体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (施設使用料について所要の改正)	可決・全
	栗東市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について (住登外者管理機能を取り扱うための改正)	可決・全		栗東市道路線の変更について (北尾団地5号線)	可決・全
	栗東市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (児童館の再編に伴う所要の改正)	可決・全	意見書	栗東市道路線の認定について (安養寺野田3号線、岡区内10号線、坊袋西浦線、西浦団地9号線、六地藏尼ヶ谷3号線)	可決・全
				OTC 類似薬の公的保険外しを中止するよう求める意見書	否決 (別表)
				消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める意見書	否決 (別表)

## 令和6年度 一般会計・特別会計 決算

会計名	決算額	採択結果	会計名	決算額	採択結果
一般会計	297億2,120万9,724円	認定・別表	栗東墓地公園特別会計	682万7,573円	認定・全
土地取得会計	1億2,085万1,763円	認定・全	大津湖南都市計画事業栗東新都心土地区画整理事業特別会計	6,626万2,018円	認定・全
国民健康保険特別会計	54億3,141万7,913円	認定・別表	水道事業会計	22億5,312万5,759円	可決・認定・全
後期高齢者医療特別会計	9億129万4,172円	認定・別表	公共下水道事業会計	29億9,648万3,399円	可決・認定・全
介護保険特別会計	42億7,070万8,806円	認定・別表	農業集落排水事業特別会計	2,621万5,516円	認定・全

## 令和7年度 一般会計 補正予算（専決）

会計名	補正額	予算総額	主な内容	採択結果
一般会計（第4号）	1億9,353万円（増額）	308億2,355万5千円	民生費の増額	承認・別表

特集

定例会

委員会

個人質問

議会トピックス



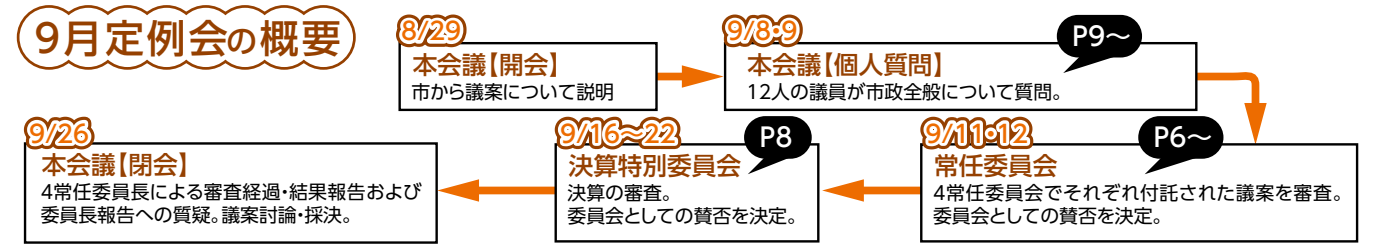
令和7年度 一般会計・特別会計 補正予算				
会計名	補正額	予算総額	主な内容	採決結果
一般会計（第5号）	4億5,938万8千円（増額）	312億8,294万3千円	民生費の増額等	可決・全
国民健康保険特別会計（第1号）	5,398万1千円（増額）	53億8,051万円	総務費等の増額	可決・全
後期高齢者医療特別会計（第1号）	561万円（増額）	9億2,785万5千円	総務費の増額	可決・全
介護保険特別会計（第1号）	499万2千円（増額）	44億1,207万2千円	総務費の増額	可決・全

## 賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案について表示します。（多＝賛成多数、少＝賛成少数　○…賛成、●…反対）

案件	会派名 議員名	賛成 の数	新政会							ネットワーク			公明		共産		究理		未来
			上田 忠博	三木 敏嗣	中野 光一	梶原 美保	西田 聡	寺田 靖広	奥村 明	田村 隆光	上石田 昌子	谷口 律香	川嶋 恵	塩見 隆	青木 千尋	伊吹 裕	武村 賞	櫻井 浩司	島田 利恵
人事	栗東市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	多	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●
予算	一般会計（第4号）	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
一般会計・特別会計決算	一般会計	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
	国民健康保険特別会計	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
	介護保険特別会計	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
条例	栗東市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
	栗東芸術文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
	栗東市体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
意見書	OTC 類似薬の公的保険外しを中止するよう求める意見書	少	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●
	消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める意見書	少	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○	●	●	●

※議長（里内英幸議員）は採決に加わらない  
※会派名の正式名称は次の通り ネットワーク（栗東市民ネットワーク）、公明（公明栗東）、共産党（日本共産党栗東市議団）、究理（究理の会）、未来（未来創造りっとう）



# 常任委員会ピックアップ

～9月定例会での審査内容の一部概要をお伝えします～



※委員長報告を映像で  
ご覧いただくことができます

## 予算常任委員会

所属委員 (○委員長 ○副委員長) ○上石田 昌子、○西田 聡 ※議長(里内英幸)を除く全員

### 地域おこし協力隊をいよいよ導入へ！

観光振興のため、地域おこし協力隊の導入業務を委託します  
(観光振興事業)

**問** 導入業務委託料は396万9000円だが、業務範囲はどこまでか。

**答** 現在、地域おこし協力隊の制度については、未整備なことから作成に至る制度設計、募集要領の掲載に係る助言、選考までが委託の範囲となる。

**問** 地域おこし協力隊員の任期は。

**答** 年数については3年が上限であり、その期間の活動経費等が特別交付税措置対象となる。

※特別交付税措置：国から地域おこし協力隊員の活動経費を助成される。

フリースクールへの通学補助を開始します  
(児童生徒支援室設置事業)

**問** 現在12名が該当されると

のことが、補助開始時期および全員が補助対象となるのか。

**答** 本年10月から支給を予定しており、全員が補助対象となる。

**問** 補助額を月額1万円とした根拠は。

**答** 滋賀県の補助を活用し、他市町の状況を参考に決定した。

中学校の部活指導を一部、地域に移行していきます  
(文化体育活動補助事業)

**問** 指導者への謝礼について、対象となるクラブや謝礼の内容は。

**答** モデル取り組みとして卓球と柔道を地域移行する。卓球は平日と土日で2日、柔道は平日1日の活動で指導者はいずれも2名である。



## 総務常任委員会

所属委員 (○委員長 ○副委員長) ○三木 敏嗣、○上石田 昌子、西田 聡、島田 利恵、奥村 明

### 選挙公費負担の見直しと行政手続の効率化を推進

市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担の条例一部改正

改正内容

公職選挙法に準じて選挙運動用ビラ及びポスター作成の選挙公営に要する経費に係る限度額を引き上げる。

○ 選挙運動用ポスター1枚当たり作成単価541円31銭から586円88銭へ

○ 選挙運動用ビラ1枚当たり作成単価7円73銭から8円38銭へ

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例一部改正

改正内容

住登外者宛名番号管理機能を共通機能として設ける。

**問** 条例一部改正により、市と市民のメリットは。

**答** 住登外者は、当市に住居登録がなく、他市に転居されたときに転居先の照会をかけるタイムラグを解消できる。マイナンバーの活用により、本人確認ができ課税誤りを防げるメリットがある。

**問** 住民基本台帳に登録されていない対象者数は。

**答** 住登外者は、法人等も含め8月末現在で、6万1624件。



「常任委員会」とは

市政は範囲が広く内容も複雑なため、市議会では、委員会を設けて本会議の予備的な審査や重要な事柄の調査をしています。現在、4つの委員会に分かれ、議案などを審査しています。

## 環境建設常任委員会

所属委員 (◎委員長 ○副委員長) ◎武村 賞、○寺田 靖広、田村 隆光、川嶋 恵、梶原 美保、伊吹 裕

### 災害時に備える安心のまちへ！ 上下水道等の条例を改正します

**問** どの程度の災害規模で、市外の指定業者に応援を依頼するのか。

**答** 災害発生時の規模にもよるが、市内で登録している指定給水装置工事事業者23社、指定下水道工事店17社で、復旧工事に対応できない状況が生じれば市外の指定業者に応援を依頼することとなる。

**問** 国土交通省からの通達を受けた条例改正であるが、他の市町も一斉に取り組まれるのか。また、通達はいつか。

**答** 国土交通省から、全ての市町村に通達している。市町村の判断で随時、条例改正が行われる。また、通達日は、令和7年4月22日である。

住宅開発等に伴う市道の認定

**問** 安養寺野田3号線は、大きなクランクがある。幅員に問題はないか。

**答** 幅員は6メートル以上確保出来ている。開発の技術基準及び道路構造上、問題ない。



▲給水管工事

## 文教福祉常任委員会

所属委員 (◎委員長 ○副委員長) ◎上田 忠博、○谷口 律香、櫻井 浩司、中野 光一、青木 千尋、塩見 隆

### 子育て支援体制・公共施設運営の見直し進む！

児童館運営委員会をこども子育て会議に統合へ

**問** 児童館運営委員会委員の今後の処遇は。

**答** 児童館運営委員会は8名、重複する委員を一部統合する。

葉山・葉山東・治田東幼稚園が「幼保連携型認定こども園」に

○園舎は継続使用し、定数変更は、規則で対応する

地域子育て支援センターに移転に伴う安全強化・駐車料金を議論に

**問** 地域子育て支援センター大宝東設置に際し、トイレの安全対策は。

**答** 商業施設として通常の安全対策を実施。窓を多く設けトイレへの導線を目視できるように整備し安全に配慮する。

**問** 移転後、駐車場料金は発生するか。発生する場合は利用者の利便性を損なわないか。

**答** 商業施設駐車場料金と同様の料金体系となる。無料

化が望ましいがシステム上難しい。事前周知して理解を求める。

都市公園・文化体育施設の使用料を約20年ぶりに見直し

**問** 高齢者の外出機会減少を防ぐ配慮を含め各施設の利用がもたらす効能等を総合的に考えた料金設定にすべき。

**答** 料金は約20年据え置かれており赤字補填のため改定はやむを得ない。高齢者福祉、健康増進等を考慮しメリハリある設定を目指す。設定した金額は上限額であり、今後指定管理者と相談し設定する。



▲市民体育館

青少年問題協議会を廃止

廃止後

○多様化・複雑化する課題解決に向けて、各関係機関との専門的な会議において協議していく



# 市の財政をチェック！ 税金はどう活かされた!?

◆令和6年度の税金の使い道について審査しました。

もつと身近に！公式LINE

**問** 市公式LINEの登録者数が4720人に達したが、どのように見ているか。また将来的な目標は。

**答** 現在の登録者数は5913名。目標は人口7万人をベースに、令和6年度末は5%にあたる3500人を目指していた。

**意** 利便性を高め、目標を高め、持つてはどうか。

ふるさと納税「馬」で魅力発信は

**問** ふるさと納税の増収に向けての見解は。

**答** 増収に結びつかない要因を分析している。魅力ある返礼品の選定や開発を引き続き進めている。



栗東市 ふるさと納税

**意** 栗東の「押し」が馬であるなら、ふるさと納税の使い道に馬を取り入れてはどうか。

増える不納欠損 税の公平性を！

**問** 令和6年度の不納欠損額が2000万円増え、特に固定資産税が増加した理由は。

**答** 大口案件の固定資産税によるもの。差押えをしていた不動産の競売後、法人の破産手続終了により執行停止となり、1394万9千円を不納欠損額として計上した。

危険な電池どうする

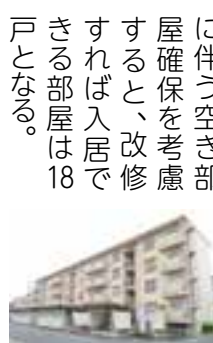
**問** 環境省からリチウムイオン電池を市町村が回収する方針が示されたが、処分の方針にガイドラインはあるか。

**答** 現時点でガイドラインや手引きはない。

市営住宅の早期修繕で有効活用を！

**問** 昨年度の答弁では、改修すれば入居できる部屋は65戸だったが、現在は何戸か。

**答** 現在は64戸。ただし安養寺団地と大橋団地において給排水工事が必要であり、移転に伴う空き部屋確保を考慮すると、改修すれば入居できる部屋は18戸となる。



▲大橋団地

バスの利便性は向上したか

**問** コミュニティバスのバスロケーションシステムとICカード決済を導入した効果は。

**答** バスの現在地が分かり助かるとの声があり、アプリ利用者から直接意見も得られている。ICカード決済導入で、現金や回数券に加えスムーズな支払いが可能となり、利便性の向上につながっている。



▲くりちゃんバス

生活困窮者支援の情報発信を！

**問** 市のホームページには居住支援や就労訓練などの事業が記載されていない。市民にわかりやすい形で掲載してはどうか。

**答** どのような形でホームページに掲載することが困窮者の支援につながるかを検討していきたい。

保育士の人材確保は

**問** 「りつとうde保育のお仕事フェア」の就労目標人数と成果は。

**答** 目標は設けていないが、2回で12名が来場し、2名が就労につながった。必要となる保育士数は一概に言えないが、待機児童が全員入所できるように確保したい。

くりちゃん検定の成果は

**問** 終了した「くりちゃん検定」「くりちゃんチャレンジ」の取り組みを検証しているのか。教育向上のためデータを残すことが必要ではないか。

**答** 継続的に定点で検証することとは大事な観点。今後データ収集を検討していく。

「特別委員会」とは

特定の案件を審査する必要がある場合などに、議会の議決により設置される委員会です。現在の特別委員会は「決算」（9月30日まで）、「議会広報編集」「議会改革」「環境センター整備」があります。

## 決算特別委員会

所属委員 (○委員長 ○副委員長) ○谷口 律香、○塩見 隆  
※議長(里内 英幸)、監査委員(梶原 美保)を除く全員



## 個人質問

# ここが聴きたい 市政を問う

～9月定例会での個人質問と答弁の要旨をお伝えします～

議席番号	質問者	質問事項
12	上石田 昌子	1 指定管理における情報管理と制度の適正運用について
16	上田 忠博	1 「夏期限定スクールバス導入」について
11	谷口 律香	1 さきらにおける避難所機能と防災体制について 2 夏休みの子どもの居場所づくりについて
5	寺田 靖広	1 市役所勤務の教員の残業手当について 2 市役所と市施設のお盆休みについて
13	田村 隆光	1 随意契約の運用と透明性向上について
4	奥村 明	こどもまんなか社会の実現にむけて 1 不登校対策として校内教育支援センター支援員の更なる拡充について 2 小中学校体育館への空調設備の早期導入へむけて 3 中学校入学時ヘルメット助成制度の導入について
3	塩見 隆	1 財政負担ゼロでできる「手ぶら登園」制度の導入について 2 妊娠期の歯科健診助成制度の導入について
10	島田 利恵	1 職員の成長と市民サービスの質向上を実現するための人的資本投資とDXの活用について — 学びと挑戦を支える「動ける組織」への変革 —
2	伊吹 裕	1 社会的米不足問題と栗東市の農業の今後について 2 人権尊重と多文化共生の推進について 3 マイナンバーカードの更新事務と資格確認書の発行に関する市の責務について
9	三木 敏嗣	1 地域公共交通政策について
1	青木 千尋	1 安全な水道水の確保を、有機フッ素化合物の対応について 2 市のクーリングシエルターを市民が利用しやすいものに
8	中野 光一	1 市立図書館の活性化と市民の知的好奇心向上に向けた施策について

### 個人質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な事柄について、議員が提言も含めて市に考えを聞きます。議長・副議長・監査委員は原則個人質問を行いません。

### 議会動画 配信中！

各議員の記事に掲載の二次元コードを読み込んで、その議員の個人質問の全体映像をYouTubeでご覧いただけます。



栗東市議会  
YouTube

### 分野別アイコン

各記事に記載

気になる分野をチェック！

くらし	
子育て・教育	
健康・福祉	
安全・安心	
まちづくり	
その他	

問 … 議員の質問 答 … 市からの回答 意 … 議員の意見



## 指定管理施設から『納付金』を徴収



上石田 昌子 議員



<p><b>問</b> 納付金の導入については7月末に初めて議会に説明し一旦は白紙・撤回。3週間ほどの間に庁内で急ごしらえの議論を重ね、5日後の公募に間に合わせるといった異例のスピードで進められた。制度導入の意義や目的を整理し、どのような施設にどのような基準で適用すべきか、有識者を加えた十分な議論と議会への丁寧な説明、また現指定管理者への適正なサウンディング調査が不可欠ではないか。</p> <p><b>答</b> 制度導入は、7月9日の総合調整会議で方向性を共有し、8月19日に同会議で審議決定した。</p> <p><b>問</b> 議会説明会での「納付金は上限50%・利益の35%」という説明内容だけでは算定基準があまりにも不透明で、このままでは指定管理者の経営を直撃しかねないが、課税所得との整合性、損金算入可否の想定等、算定根拠やエビデンスとなるデータや資料はあるのか。また、所轄税務署等に確認したのか。</p> <p><b>答</b> 納付金は損金算入することを想定している。納付金の上限については、指定管理者の利益と施設の維持管理のための公益を総合的に判断して上限設定を行った。また、税務署にも確認したところ、損金算入も認められるとのことであり、問題ない。</p> <p><b>問</b> 他の施設への導入はどうか。</p> <p><b>答</b> 一定の利益を見込める施設について所管課が導入を検討する。</p> <p>▲アグリの郷栗東</p>	<p><b>問</b> 納付金の導入については7月末に初めて議会に説明し一旦は白紙・撤回。3週間ほどの間に庁内で急ごしらえの議論を重ね、5日後の公募に間に合わせるといった異例のスピードで進められた。制度導入の意義や目的を整理し、どのような施設にどのような基準で適用すべきか、有識者を加えた十分な議論と議会への丁寧な説明、また現指定管理者への適正なサウンディング調査が不可欠ではないか。</p> <p><b>答</b> 制度導入は、7月9日の総合調整会議で方向性を共有し、8月19日に同会議で審議決定した。</p> <p><b>問</b> 議会説明会での「納付金は上限50%・利益の35%」という説明内容だけでは算定基準があまりにも不透明で、このままでは指定管理者の経営を直撃しかねないが、課税所得との整合性、損金算入可否の想定等、算定根拠やエビデンスとなるデータや資料はあるのか。また、所轄税務署等に確認したのか。</p> <p><b>答</b> 納付金は損金算入することを想定している。納付金の上限については、指定管理者の利益と施設の維持管理のための公益を総合的に判断して上限設定を行った。また、税務署にも確認したところ、損金算入も認められるとのことであり、問題ない。</p> <p><b>問</b> 他の施設への導入はどうか。</p> <p><b>答</b> 一定の利益を見込める施設について所管課が導入を検討する。</p> <p>▲アグリの郷栗東</p>
--	--



## 夏季限定スクールバス導入

上田 忠博 議員



特集

定例会

委員会

個人質問

議会トピックス

くりちゃんバスの活用

**問** 児童の登下校時間、距離が概ね30分/24kmを要す児童の実態を問う。

**答** 9小学校区中、3つの校区で10地区の15人の児童が該当。

**問** 夏季限定スクールバスを1ヶ月(6月20日～7月20日)導入に向けた財政的試算、導入における可能性を問う。

**答** スクールバスと運転手を運行委託する方法では、年間1600万円、スクールバスの車体を購入して運転手を委託する方法では、バス2台分6000万円、導入経費と運転手委託年間580万円となる。この結果から可能性として、スクールバスの導入やモデル事業の実現は、現時点では厳しいと考える。

**問** 「栗東市小学校遠距離児童通学乗車券交付制度」の柔軟な改正

**問** 「小学校遠距離児童通学乗車券交付制度」の通学距離、時間等条件を緩和し、猛暑に対応できる制度改正の可能性を問う。

**答** 制度の弾力的運用で対象を広げた経緯もあり完全に否定できないが、現実運転手不足が深刻な現状では厳しいと考えている。

**問** 教育政策と地域交通政策の融合に軸とした「栗東市独自モデル」に向けた市のビジョンの構築に向けた取り組みを検討いただきたいかがか。

**答** 「栗東市独自モデル」の構築という視点も踏まえながら、どのような取り組みができるか交通政策担当課とも協議をしていく。

**問** 国・県等の補助金等の確保、要望の方針を問う。

**答** 補助金は条件を満たすものがない。要望については、通学時の安全確保を要望しているが、さらに強化できるように要望していく。

く。



## さきらの避難所機能と夏休みの子どもの居場所づくりを問う

谷口 律香 議員



安心して避難できる場所に

**問** さきらが指定緊急避難場所に指定されているが現行の協定書ではその責務が明確化されていない。今年度はさきらの次期指定管理者の募集・選定期間であり、募集要項や協定書において防災体制の整備と責務を明記することが不可欠である。市の考えは。

**答** 災害対応に関する協定を締結するとともに手引き・指針の策定を行い、責任の明確化を図る。

**問** 協定の締結時期は。

**答** 合意形成が図れ次第、早急に締結する。

**問** 夏の子どもの居場所充実を

**問** 夏休みに市内で開催されている子ども向けイベントの情報分散している。情報を一元化して提供することについて見解を問う。

**答** 令和6年8月より運用している子育て特設サイトを活用し分かりやすい情報提供に努める。

**問** 酷暑が続く公園で安全に遊ぶことやけど防止のための高性能塗料による熱対策や、日よけの屋根の設置を検討していただきたいかがか。

**答** 周辺環境等も踏まえ総合的に安全対策を研究していきたい。

**問** 全天候型の大型屋内施設の設置について市の見解は。

**答** 現時点で検討していない。既存児童館の有効活用を図っていく。

く。



▲栗東芸術文化会館さきら



## 市役所勤務教員の時間外勤務手当

寺田 靖広 議員



教員が栗東市で勤務する場合の雇用形態はどのようになっているか。

**問** 滋賀県から本市に派遣される際に一旦滋賀県を退職し、新たに本市職員として採用する。

**答** 管理職を除いた教職調整額を受給している職員に時間外勤務手当はどのように支払われるか。

**問** 教員には給料月額額の4%を教職調整額として支給している。この教職調整額は時間外勤務手当の代替措置であるため、教員には時間外勤務手当を支給していない。

**答** 市役所においては教員とは別の内容の仕事をしているにもかかわらず、教職調整額を支給し時間外勤務手当を支給していないことの根拠は。

**問** 県から市への派遣が不利益にならないよう、県と同じ給料表や給与制度を適用していることが挙げられる。近隣各市によって時間外勤務手当支払いの対応が異なっているため、市として県に対し、見解を求めるべき。

**意** 市施設におけるお盆休み

**問** 市役所庁舎において、お盆期間の来庁者数は普段とどのように違いがあるか。

**答** 8月13日から15日の来庁者数については、本庁舎全体では少ない状況にある。

**意** 市職員が働きやすいようにお盆休みのあり方を検討してほしい。

く。

く。

く。



▲栗東市役所





## 随意契約の運用と透明性向上へ

田村 隆光 議員



**問** 市の財政運営は、社会保障費の増加や公共施設の老朽化など課題が山積している。今こそ慢性的な随意契約の見直しが必要だと考える。本市の随意契約の総件数と金額、財務規則に定められた基準額を超える随意契約の年度別件数と総額を問う。

**答** 随意契約の総数については競争入札に付さない少額な消耗品の購入や軽微な修繕など、件数が膨大となることから、その総数を示すことは難しい。数値が把握できる委託及び工事で基準額を超える随意契約は令和3年度322件・約37億円、4年度351件・約42億円、5年度350件・約40億円である。

**問** 電話等のインフラの長期契約は長期間自動継続され、定期的なコスト検証の機会を失うとともに適正性の検証が困難となり契約を見直さないと旧来の条件で高止まりした料金を払い続ける可能性がある。長期随意契約の考え方や今後の対応等について見解を問う。

**答** 電話等のインフラ契約は災害時の安定性を考慮し随意契約を継続してきたが、今後は時代の変化を考慮し、他自治体の事例を参考に改善の余地がないか探っていく。



## こどもまんなか社会の実現にむけて

『中学校入学時のヘルメット助成制度の導入へむけて』奥村 明 議員



**問** 不登校対策として支援員の拡充にむけて支援員の増員によって得られた具体的な成果について、学校現場の実感としてどう捉えられているのか、支援を受けた児童生徒・保護者はどう捉えているのか。

**答** 開室日や開室時間が増加したことから、不登校・不適応傾向の児童・生徒がこれまでより安定して学校に通っている現状が見られる。不登校・不適応児童生徒の居場所が教室以外にもあることが児童・生徒だけでなく、保護者の安心にもつながっている。

**問** 小学校体育館の空調設備の早期導入へ整備を進める具体的な計画・対象校・予算措置の有無と、中長期的に全校整備を進める場合のスケジュール等の進捗状況を問う。

**答** 財政負担の平準化を踏まえつつ、災害時に市内全域をカバーできる広域避難所の機能強化と、夏季においても使用頻度が高い中学校の体育館等への空調設備の設置について令和9年度夏の運用開始を目指して計画を進めている。

**問** 中学校入学時ヘルメット助成制度の導入へ本市において、中学校入学時のヘルメット購入に対する助成制度を導入することについては。

**答** 全国的に続く物価高騰の中で中学校入学時に多くの家庭が負担軽減につながるかと考えられる。今後、財政負担を踏まえながら、上限額や助成割合、助成対象等について検討を進め、実現の可能性を探っていく。



## オムツサブスク (手ぶら登園) 制度の実証実験的な導入

塩見 隆 議員



**問** 8月に既に導入している他市の保育所を視察し、更に3市へのアンケート結果から、6月議会の答弁で懸念された課題は必ずしも大きな障害ではないことを確認することができた。導入を希望する園から「実証実験的な導入」を開始できないか。

**答** 保護者へのアンケート調査で約7割の方が希望されていることを踏まえ、まずは1園での実証実験の実施を考えていく。

**問** 来年度の入所説明会までに方向性を示すことは可能か。



▲手ぶら登園イメージ図

妊娠期の歯科健診費用の助成

**問** 妊娠中はホルモンバランスの変化により歯肉が腫れやすくなり、むし歯や歯周病が悪化しやすいことが知られている。歯周病は早産や低体重児出産のリスク因子でもある。妊娠期の歯科健診費用助成制度の導入の考えはあるか。

**答** 母子健康手帳交付時や妊娠期間アンケートなどの機会をとらえ、歯科健診の受診状況、近隣の状況など実情把握を行い、来年度の歯科保健専門委員会の意見をふまえて検討していく。



## DXを使って栗東市の資本を増やそう！ ～人的資本～

島田 利恵 議員



**問** 生成AIなどを活用し外注業務を庁内で担えば数千万の財源が生まれる。その分を職員の学びに充てられないか。

**答** 効率化は有効と認識しており、内製化を検討する。移行しやすい業務から進め、既存計画を抽出し試験的に検証する。

**問** 現在のDX研修を「伝言ゲーム」から上司と若手が共に学ぶ「ペア参加型研修」で進めてはどうか。

**答** 今年度実施し、効果を検証して次年度以降に活かす。アンケート結果を組織で共有し、対象拡大も検討する。

**問** 職員がアイデアを試せる「チャレンジ型実験制度」を導入し挑戦文化を育ててはどうか。

**答** 提案を事業に反映した例もあり、積極性を高める取り組みを継続し、実証的な仕組みも研究する。

**問** 県が実施の若者と職員が共に考える取組は挑戦文化を育てるが、本市でも導入できないか。元県職員の副市長の所見を伺う。

**答** 有効な手法であり研究を進め実践機会を設ける。県の経験を踏まえ失敗を前にきに捉える風土が重要である。

**問** 組織に求められるリーダー像について、市長の見解は。

**答** リーダーは率先して挑戦し、失敗から学ぶ姿勢が必要。耳を傾け共に考えることで信頼を築き、人材育成に努める。

**意** 検証だけでは学びは得られない。挑戦し実行する文化を育むことで職員の質が高まり、人的資本となつて市民サービスの向上につながる。



▲Next栗東プロジェクトはこちら



▲（栗東市HPより）



## 社会的米不足問題と栗東市の農業の今後

伊吹 裕 議員



**問** 国はこれまでの農政を変更して米の増産に切り替えていく考え。栗東市でも増産への明確な方針を示すべきでは。

**答** 米の増産は生産者の意向によるものと考え。現時点においては、国による具体的な方針が示されておらず、国の動向に注視していく。

**問** 小規模・家族単位でのコメ農家の経営安定を図るための支援制度の新設、または既存制度の対象拡大を検討する考えは。

**答** 意欲ある小規模等の生産者への支援については、国の動向を注視することと併せ、調査研究に取り組んでいく。



### 人権尊重と多文化共生の推進

**問** 外国人排斥・差別するような風潮についての市長の見解は。

**答** 外国人に対する不当な差別的言動は、決して許されるものではなく、外国人住民の方も含め、一人ひとりの人権が尊重される社会づくりが必要。今後も、誰もが安心して共生できるまちづくりに取り組んでいく。

### 資格確認書の発行事務

**問** 後期高齢者に対する資格確認書の運用について、市として滋賀県広域連合に対して、恒久的な交付継続を求めることも含めて、対応についての考えは。

**答** 今後の動向を踏まえつつ、国の制度の枠組みの中で可能な限り市民に寄り添ったサービスが提供できるように検討していく。



## 地域公共交通政策の利便性向上にむけて

三木 敏嗣 議員



**問** 市内郊外地域において、乗り継ぎの不便さや所要時間の長さにより、通勤・通学・通院などに支障をきたしているとの声が寄せられている。こうした声を踏まえ、郊外地域と草津駅など主要拠点を結ぶ直通バス路線の新設や、実証運行について、市の考えを問う。

**答** 本年8月にアンケートを実施し、寄せられた意見や現行のバス利用状況を踏まえ、今年度進めている地域公共交通ネットワーク再編検討の中で対応を検討していく。

**問** 交通便の新設・改善は一自治会の声にとどまらず、周辺地域全体の移動ニーズを象徴するものである。「乗車率が低い」といった定量的な指標のみが判断材料となり、市民の声等が十分に反映されているとは言い難い状況である。市は郊外地域から草津駅へのアクセス改善について、どのような課題認識を持ち、住民の要望や生活実態をどのように政策判断に反映させているのか、具体的に問う。

**答** 地域交通においてはあらゆる課題があることを認識しておりアンケート結果等を分析し、運行事業者とも協議を重ね、公共交通ネットワーク再編の中で検討していく。



▲くりちゃんバス





## 安全な水道水の確保を ～有機フッ素化合物の対応～

青木 千尋 議員



※ng…ナノグラム  
(1gの10億分の1)

**答** 予防的観点から、今年度は年2回、来年度は法改正もあり年4回と調査回数を増やし、監視していく。また、滋賀県により水道のみならず、琵琶湖や河川でモニタリング調査を実施していく。



▲十里水源地

**問** 有機フッ素化合物は自然界では分解されにくく、発がん性も指摘されているもの。暫定目標値より低い3年連続ということは継続的要因がある。濃度が安定しているということは継続的流入源があると想定しなければならない。原因を把握する必要があるのではないか。

**答** これまでの検出傾向から現在は必要ないと考ええる。

**問** 令和4、5、6年の3年間の各水源地の検査結果を見ると十里水源地では令和4年は原水・浄水とも1L当たり23ng、令和5年は浄水1L当たり20ng、令和6年は原水で1L当たり20ng、浄水で1L当たり17ngで3年続いて1L当たり20ng台である。原因の調査が必要と考えるが。

**答** 令和6年8月5日に4か所の全水源地で原水・浄水・観音寺は表流水で実施。結果は浄水は1L当たり10～17ng、原水は1L当たり8～20ngで暫定目標値1L当たり50ng以下を下回っている。

**問** 発がん性があると指摘されている有機フッ素化合物の件で令和5年12月で質問した。出庭水源地の浄水で国の暫定目標値1L当たり50ng(※)の50%を超える数値が検出したあとの対応は。



## 市立図書館の活性化と周辺施設との連携

中野 光一 議員



**答** 図書館や歴史民俗博物館、自然観察の森の3施設合同の事業展開はスタンプラリーを企画するなど盛上げていきたい。栗東健康運動公園 栗東ホースパークの開園にあわせて各施設が連携することにより相乗効果を図りたい。

**問** ホースパークを計画するにあたり、図書館を含む近隣施設との連携は。



▲みどり号

**答** 北海道・沖縄や海外からもカード目的の来館があり、8月20日現在で5465枚を配布し、来館のきっかけや本市を知ってもらうことにもつながった。みどり号は月1回の公立園の巡回により、2月8月で3049冊の貸出があった。みどり号を通じての本との出会いをきっかけに来館する園児や保護者が増えている。

**問** 図書館の貸出数が減少している理由をどのように認識しているか。

**答** 近隣市と比較して年間購入冊数が約4000冊少ない。蔵書の充実と本館の環境を活かし、屋外読書コーナーの再設置やマルシェ(キッチンカー)の開催、小径(こみち)の有効活用など機能充実を図りたい。

**問** マンホールカードやみどり号(栗東ライオンズクラブ寄贈)について。

**答** 北海道・沖縄や海外からもカード目的の来館があり、8月20日現在で5465枚を配布し、来館のきっかけや本市を知ってもらうことにもつながった。みどり号は月1回の公立園の巡回により、2月8月で3049冊の貸出があった。みどり号を通じての本との出会いをきっかけに来館する園児や保護者が増えている。

## 傍聴にお越しく下さい

- 本会議・委員会審査は、どなたでも自由に傍聴いただけます。
- ・開会時間は、いずれも9時30分を予定しています。
  - ・日程については、現段階での予定であるため、変更になる場合がありますのでご了承ください。
  - ・議場には車椅子を利用されている方の傍聴者席を設置しています。
  - ・手話通訳者の配置をご希望の方は事前に議会事務局へ連絡をお願いします。

●問い合わせ 議会事務局(市役所4階)  
TEL:551-0137 FAX:551-0146  
✉:gikai@city.ritto.lg.jp

### 12月定例会の予定 (土・日・祝は除く)

12月3日	本会議(議案上程等)
12日～16日	本会議(個人質問)
17日～19日	各常任委員会
24日	本会議(委員長報告・採決)

議会の様子は、開催後速やかにYouTubeにアップしており、動画でもご覧いただけます。



## 栗東市政治倫理審査会の設置

栗東市議会議員政治倫理条例第4条第1項の規定に基づき、審査請求書が議長へ提出されましたので、同条例第5条第1項の規定により、政治倫理審査会を設置しました。

審査委員については以下のとおりです。

委員長： 中野 光一議員(新国会)  
副委員長： 伊吹 裕議員(共産党栗東市議団)  
委員： 上田 忠博議員(新国会)  
櫻井 浩司議員(究理の会)  
塩見 隆議員(公明栗東)  
谷口 律香議員(栗東市民ネットワーク)

審査結果につきましては、議会HPや議会だよりでお伝えいたします。

## 議会トピックス

### 国道1号栗東水口道路（主）・ 大津能登川長浜線（馬場・上砥山工区） 開通式に出席しました

令和7年8月23日栗東芸術文化会館さきらにて国道1号栗東水口道路（主）大津能登川長浜線（馬場・上砥山工区）の開通式典が行われ、栗東市議会議員も参加しました。この道路は湖南地区の国道1号線の主要渋滞箇所を避けることができ、移動時間短縮による物流の効率化や地域間交流の活性化などに寄与することを目指しています。



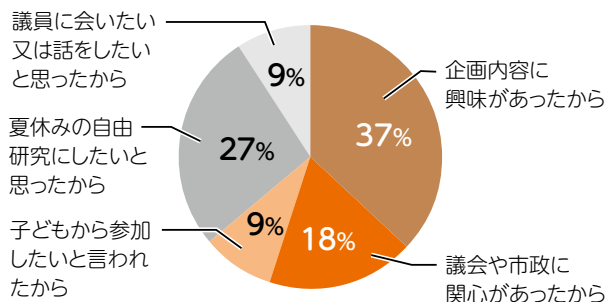
▲開通式典



▲開通道路箇所

## 親子議会ツアーアンケート

### 申し込みをされた理由



### 参加児童の声

- 栗東市がこの場で話し合ったことでよりよい市になっていることがすごいと思った。
- 市議会のことを知れてよかった。同級生に伝えたい。
- 議員さんのいつもが分かって楽しかった。



### 保護者の声

- 議員と直接話せて親子ともに栗東市議会への関心が深まった。
- 議会や議員に興味がない子どもだったがあきずに探検できた。
- 選挙活動では難しい言葉が多いが、今回は丁寧に子どもに分かりやすく伝えてくれていた。
- 私たちが知らないだけで実はオープンな雰囲気であると感じた。

全員が  
「また参加したい」  
回答！

## 編集後記

8月2日に開催した「夏休み親子議会見学ツアー」では、子どもたちの素直な質問や笑顔に、私たちも元気をもらいました。議会を身近に感じるきっかけとなれば嬉しく思います。今後も市民の皆さまとのつながりを大切に、開かれた議会を目指してまいります。（奥村）

### 議会広報編集特別委員会

（委員長）寺田 靖広 （副委員長）奥村 明  
（委員）西田 聡 / 伊吹 裕 / 塩見 隆 / 谷口 律香

●表紙写真 夏休み親子議会見学ツアー 修了！

ホームページで全ページがフルカラーの議会だより（PDF版）をお楽しみいただけます。



特集もPDF版はカラーに▲

